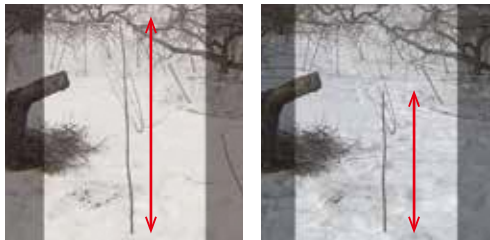


## 1年生木の剪定（普通栽培）

- ◆健全な主幹延長枝を発出させるため、地上部から高さ80cm～90cmの位置で切ります。



切った後、春には枝の先端から垂直な枝が数本出てきます。

剪定前

剪定後

## 3年生木の剪定（普通栽培）

- ◆主枝候補枝を多く発出させ、育成します。
- ◆上部の剪定は、枝の先端から垂直に出た数本の1年枝から1本を主幹延長枝として残し、それ以外は切り取ります。
- ◆主幹延長枝とした1年枝は、45cm～60cm程度の長さに切ります。
- ◆下部の剪定は、主枝候補枝をできるだけ多く残し、段違いに枝を配置するようにします。
- ◆主枝候補枝は枝を固く作るため、先端を軽く切るようにします。



剪定前



剪定後

## 6年生木の剪定（普通栽培）

- ◆主枝候補枝を健全に育成するため、4本～5本に絞ります。
- ◆まず、第1主枝候補枝を決め、それを中心に東西南北に段差をつけながら残りの主枝候補枝を決めます。
- ◆主枝候補枝の邪魔になる枝を切り、主枝候補枝をはっきり独立させます。
- ◆主枝候補枝の剪定は、先端から見て、強い立ち枝などを切ります。
- ◆小枝はあまり切り過ぎないようにします。
- ◆上部の剪定は、樹勢の強い枝、太い枝を切ります。
- ◆優先順位の高い枝に光が当たるように、邪魔になる枝を見極めて切っていきます。



- ＜剪定する枝＞
- ◆主軸の枝の背中についた強い立ち枝
  - ◆主軸の枝から直角に出た枝
  - ◆主幹に近い枝元の枝

- ◆間隔の狭い枝
- ◆衰弱した枝
- ◆角度のない枝、返し枝など



剪定前



剪定後